

## 企業紹介

# 東亜ディーケーケー株式会社 環境大気測定装置、コンテナ局舎のご紹介



東亜ディーケーケー株式会社



東亜ディーケーケー株式会社本社

### ● 東亜ディーケーケー株式会社の概要

東亜ディーケーケー株式会社は、2000年に東亜電波工業（1944年設立）と電気化学計器（1945年設立）の合併により、両社がもつ市場・製品ラインアップがひとつとなり、おかげさまで2014年には創立70周年を迎えることができました。

当社は、「水・大気・医療・ガス」の計測技術を柱として、環境計測から化学分析まで、生産および品質管理・プロセス制御・産業用ガス検知警報器・医療関連機器の幅広い分野でのニーズにお応えしています。

長年培ってきた固有技術を駆使して、お客様の視点に役立った製品・サービスの提供を行っています。

### ● 環境大気測定装置、環境大気測定用コンテナ局舎の紹介

大気汚染防止法に基づき、環境省および全国の自治体では、各地に大気汚染常時監視のための測定局を設置して、大気中のPM<sub>2.5</sub>や窒素酸化物などの濃度を連続的に監視しています。

当社の環境大気測定装置は、1963年に窒素酸化物自動測定装置を開発以来、現在に至るまで大気中物質の測定装置、周辺機器、校正用装置、環境大気測定車など、幅広い品揃えを誇っています。主に全国の自治体の測定局に設置いただいております。

#### 〈環境大気測定装置〉

PM<sub>2.5</sub>、SPM、NO<sub>x</sub>、SO<sub>2</sub>、O<sub>3</sub>、CO、NMHCといった各測定対象の測定装置をラインアップしております。また、環境省デジタルテレメータ共通仕様に対応しております。

#### 〈環境大気測定車〉

環境汚染状況を調査する各種環境大気測定装置を車両に搭載。  
必要地点で収集したデータは、測定車から通信システムを通じて、中央監視センターに送られることも可能です。

#### 〈環境大気測定用コンテナ局舎〉

当社は、創立70周年記念事業の一環として、2013年12月に当社開発研究センター（埼玉県狭山市）に設置し、2014年1月より運転を開始しました。

本局舎は、環境大気測定装置の全測定装置を網羅したコンテナ局舎のモデル施設となっており、PM<sub>2.5</sub>のほか、SPM、NO<sub>x</sub>など大気中の物質7種類の測定と、風向・風速・温度・湿度の記録ができ、データ通信システムを通じて、データを送信することもできます。

国内外の環境大気に携わるお客様に見学いただき、測定装置の購入を促進するほか、計測装置を用いて自治体に測定装置の維持管理サービスを提供する企業の技術者様向けの研修などにご利用いただいております。



環境大気測定装置  
NO<sub>x</sub>測定装置(左)、  
PM<sub>2.5</sub>測定装置(右)



(瀬戸)

環境大気測定車



環境大気測定コンテナ局舎



技術者向け研修に活用